

日々の活動を活発に続けよう！

雨の中にひとしお彩りを増して、あじさいが咲いております。うっとうしい中、一瞬、心が元気になります。平素は聖母の小さな学校の教育にご協力いただき、深く感謝致しております。

いよいよ1学期のまとめの月になりました。生徒一人一人が4月から続けてきた学びをまず見てみましょう。点検したり、反省したりするのではなく、朝、起きる時間は、家の手伝いは、家族との話は、自分の気持ちは、思っていることは、夜寝る時間は、「聖母（の小さな学校）」へ通うことは、外へ出ることは、人に会うことは、等々、「聖母」からの生活記録などを参考にしながら、あったまを見てみましょう。そこに現れたことを見ると、きつうれしくなる事の方が多いと思います。その現れた事を時間の推移と共に変化する様子も見てみましょう。家族と共に良く見ると、自分を受け止めることができます。それが自分の一歩になります。また、家族も同様に自分自身の事を見ていただけるとうれしいです。そして原籍校がある方は、原籍校と連絡会をしておいてください。また、子どもやご自身への新しい発見や気づきを得るためにも、「聖母」との面談をお取りください。

6月の釣り大会では、大きなベラや小さいサバなど、50匹ほど釣れました。家庭では、「唐揚げにした。メッチャおいしかった！」との生徒の感想です。活動が活発になり、嬉しく思います。また、家族の交わりが豊かになり、何か笑みがこぼれるように感じます。



6/13 釣り大会（高浜）

また、舞鶴市主催の「聖母の小さな学校パネル展」(6/10～6/28)に合わせて、西市民プラザで6/23(日)にトークイベントが催され、卒業生の保護者(父親)2名が体験を語っていただきました。「腹をくくって」(父親の言葉)子どもの不登校という現実に向き合い、受け止め、共に生きられた日々を率直に語っていただきました。「親子共に実りがあった」「せっかく不登校になったのだから、真剣に向き合わないもったいない。一生のうちに、これほど深く子どもと関われる時はない。(子どもが)不登校になって、むしろ良かった」と締めくくられました。聞く私たちも共感し、励まされたトークイベントでした。



6/23 トークイベント

本校の月例保護者会(第4金曜日 18:30～20:00)では、卒業生の保護者も参加し、その経験を伝えて下さっています。どうぞ、ご参加ください。学校の先生方にも参考になるでしょう。

今月も、生徒たちの自立へのプロセスに同伴し、彼らの学びを支えたいと思います。よろしくお願いいたします。

<今後の予定>

7/14(日)「学期末保護者会」13:30～15:00

7/17(水)「教員研修」19:00～20:00 是非、お出かけください！

7/19(金)1学期終業式

7/24(水)サマーキャンプ「カヌー教室」(和知)参加募集しています(小学3年生以上)

保護者、先生同伴でもかまいません。